

2025年度
修学院フォーラム
「福祉」
第1回

宗教はエコか？ ～神道、仏教、キリスト教からの 問いかけ

1泊2日の
はなしあい

日時 2025年 対面開催

6月28日(土)13時集合
～29日(日)13時

集合場所

法然院 (京都市左京区鹿ヶ谷
御所ノ段町30)

会場/宿泊

関西セミナーハウス

〈講師〉

私たちは「環境問題」とどのように向き合えばよいのでしょうか。科学技術の進歩による解決に期待し、あるいは政府や企業の政策や取り組みに対応を委ねることもできるでしょう。でも、それだけで十分でしょうか。遠大であるとともに身近でもあるエコロジーの問題は、突き詰めると、私たちの人生観・自然観・世界観と密接につながっているのではないのでしょうか。そこまでさかのぼらないと、本当の解決にはつながらないのではないのでしょうか。神道、仏教、キリスト教からの問いかけに耳を傾けて、「エコ」な態度や行動の可能性を根源から考えてみたいと思います。

◎主なスケジュール◎

6月28日(土)

13:00～15:00

法然院で集合

開会あいさつ 木村護郎クリストフ

発題①「共に生きる～絆と縁、愛と慈悲」梶田真章

「法然院森のセンターの環境学習活動について」久山慶子
(寺社の森の果たしてきた役割、法然院の多様な生き物たち)

15:00～16:00

法然院から関西セミナーハウスへ移動

菌塚訪問(曼殊院)解説 鎌田東二

16:00～16:30

参加者自己紹介(アイスブレイキング)

16:30～18:00

発題②「距離と融合、あるいは、ちかづくこと～愛すること、遠ざかること～退くこと」鎌田東二

18:00～18:30

チェックイン

18:30～19:30

夕食

19:30～21:00

発題③「環境問題の視点から聖書を読む」ワークショップ
大宮有博

21:00～

自由懇談・交流

6月29日(日)

7:30～8:30

礼拝 早野潤子(パストラルハーブ奏者)

8:30～9:30

朝食・チェックアウト

9:30～10:30

環境問題とどう向き合うか：実践例紹介と質疑

10:30～10:45

休憩

10:45～11:15

グループ別はなしあい(講師と共に)

11:15～12:00

まとめ

12:00～13:00

昼食

13:00

閉会

曼殊院は、関西セミナーハウスの南隣



鎌田 東二(京都大学名誉教授)



梶田 真章(法然院 貫主)



大宮 有博(関西学院大学
法学部教授・宗教主事)



申込フォーム

《参加費》一般 16,000円、学生 5,000円 (1泊3食、京都市宿泊税200円、傷害保険、移動経費込)
《申込み》6月22日(日)までに、WEBフォーム、電子メール、電話、Faxで。〔個室差額1,000円、学生料金は相部屋のみ〕